



県内初！ 広報紙を 10 言語でデジタル配信 - 防災マップやごみガイドブックも配信 -

英語や中国語、韓国語など多言語への翻訳や、音声の読み上げ機能を追加した、電子版広報いこま「いこまち」を 7 月号（7 月 1 日（月）発行）から無料アプリ「Catalog Pocket（カタログポケット（以下：カタポケ）」で配信します。

外国人や障害をもつ人たちの利用が見込めるほか、スマートフォンやタブレットを使用する若年層などがカタポケを通じて情報を受け取りやすくなります。今後は、防災マップやごみ収集日程表など暮らしに関する情報も配信予定です。

なお、同サービスは県内自治体で初めての導入となります。

■ カタポケの特徴

① 10 言語に自動翻訳

掲載している広報紙を 10 言語（日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語、ポルトガル語、インドネシア語、スペイン語、ベトナム語）に自動で翻訳する機能があります。

② 音声で読み上げ

読みたい箇所をタップ（触って操作）すると、該当部分を音声で自動読み上げ。翻訳していた場合、その言語で読み上げられます（ベトナム語を除く）。

③ 文字の拡大表示

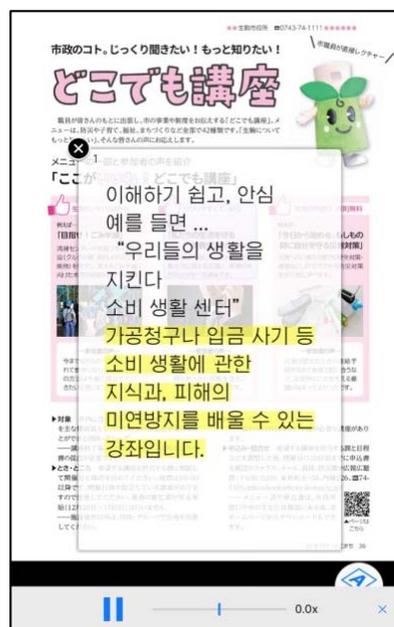
画面をタップすると、文字が大きく表示されます。その文字には視認性・可読性の高い「UD（ユニバーサルデザイン）フォント」が使用されており、誰でも読みやすいように工夫されています。

④ 写真のスライドショーや動画を掲載

夏祭り「どんどこまつり」や成人式などで撮影した写真や動画で、広報紙で紹介できなかったものも掲載します。



英語に翻訳された広報いこまち 7 月 1 日号の表紙



10 言語の中から好きな言語を選べば自動で翻訳。音声の読み上げは、速度調整も可能です。

(2/2)

⑤プッシュ通知機能

スマホにアプリをダウンロードし、「広報いこまち」を「マイコンテンツ」に追加しておけば、コンテンツ更新時にスマホへ通知が届くため、情報に気が付きやすくなります（プッシュ通知機能）。

■ 防災マップやゴミカレンダーも配信

広報紙以外にも、避難所などを記載した「防災 BOOK」や生駒山麓公園の園内マップ、ごみの分別方法が分かるガイドブックなど、暮らしに便利な情報も発信しています。

■ アプリの入手は市ホームページから

カタポケのアプリは、市ホームページ「広報いこまち」のページや各スマホアプリのストアから、ダウンロードできます。

（アプリの利用は無料ですが、通信料は自己負担）

■ カタポケのサービスについて

㈱モリサワ（本社：大阪市浪速区）が開発した言語翻訳・音声読み上げサービス。同サービスは、インターネットブラウザか無料アプリ「カタログポケット」をスマートフォンなどにダウンロードすると利用できます。本市は、情報配信ツール「MC Catalog+（エムシーカタログプラス）」を利用して情報を配信します。



マイコンテンツに登録すれば、最新情報が簡単に入手できます。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市広報広聴課（課長 金子） ☎0743-74-1111(内線 221)